

ディプロマ・ポリシー

(卒業認定・学位授与の方針)

学校法人坪内学園

山陰中央専門大学校

本校では、建学の精神及びエデュケーショナル・ポリシー（教育方針）に基づき、以下エデュケーショナル・ゴールズ（教育目標）を達成し、かつ、所定の時間を履修し単位を修得した学生に卒業を認定しています。

国際自動車整備士学科 2 級整備士コース、国際介護福祉士学科の修了者に対しては、「専門士」の称号が付与されます。「専門士」の称号が付与された者は、短期大学卒業者と同等の学力があると認められる者として、大学への編入学の資格が与えられています。

また、国際自動車整備士学科 1 級コースの修了者に対しては、「高度専門士」の称号が付与され、大学卒業者と同等以上の学力があると認められる者として、大学院へ入学の資格が与えられています。

【国際自動車整備士学科 2 級整備士コース】 「専門士（工業専門課程）」

《エデュケーショナル ゴールズ(教育目標)》

- 1 自動車整備士としての使命感を育み、自動車関連分野の基礎・原理を体系的に理解し、幅広い専門知識、2 級自動車整備士として必要な知識及び実践的能力を習得し、関連分野で活躍できる人材を育成する。
- 2 実習を通して、課題を自ら発見・解決できる能力及び自動車整備の現場で即戦力として活躍できる実践的能力を育成する。
- 3 自らを律し自己の良心と社会の規範やルールに従って行動し、他者と協調・協働する人材を育成する。
- 4 社会的・職業的自立のための「基礎的・汎用的能力」を備え、社会の一員としての意識を持ち社会の発展のために積極的に関与できる人材を育成する。
- 5 ICT 活用能力、課題探究力及び主体的に学び続ける態度を育成する。

【国際自動車整備士学科 1 級整備士コース】 「高度専門士（工業専門課程）」

《エデュケーショナル・ゴールズ(教育目標)》

- 1 自動車整備士としての使命感を育み、自動車を構成する各装置の制御システムに関する基礎・原理を理解し、高度な専門知識、1 級自動車整備士として必要な高度な知識・実践的能力及びサービスフロントとしての対応力を習得し、関連分野で活躍できる人材を育成する。

- 2 実習を通して、課題を自ら発見・解決できる能力及び自動車整備の現場で即戦力として活躍できる実践力を育成する。
- 3 自らを律し自己の良心と社会の規範やルールに従って行動し、他者と協調・協働する人材を育成する。
- 4 社会的・職業的自立のための「基礎的・汎用的能力」を備え、社会の一員としての意識を持ち社会の発展のために積極的に関与できる人材を育成する。
- 5 ICT 活用能力、課題探究力及び主体的に学び続ける態度を育成する。

【国際介護福祉士学科】

「専門士（教育・社会福祉専門課程）」

《エデュケーショナル・ゴールズ(教育目標)》

- 1 介護福祉士としての使命感を育み、介護の専門家として必要な知識及び実践的能力を身につけ、また、介護実習を通して、利用者・家族・施設職員等に対するコミュニケーション能力及び利用者の状況変化への対応力を習得し、関連分野で活躍できる人材を育成する。
- 2 介護実習を通して理論と実践の一体化を図り、介護現場で利用者の尊厳を支えるケアができる実践力を育成する。
- 3 自らを律し自己の良心と社会の規範やルールに従って行動し、他者と協調・協働する人材を育成する。
- 4 社会的・職業的自立のための「基礎的・汎用的能力」を備え、社会の一員としての意識を持ち社会の発展のために積極的に関与できる人材を育成する。
- 5 ICT 活用能力、課題探究力及び主体的に学び続ける態度を育成する。